

会 議 録

会議の名称	令和3年度第4回日向市男女共同参画推進審議会
開催日時	令和4年2月3日（木） 13時30分から15時まで
開催場所	日向市役所4階 第1～3委員会室
出席者	出席委員：11人 多田委員、木村委員、足立委員、三浦委員、河野委員、吉田委員、黒木委員、釘宮委員、原田委員、三輪委員、河埜委員 事務局：3人
議 題	「第6向日向市男女共同参画プラン（案）」について
会議資料の名称及び内容	第6向日向市男女共同参画プラン（案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>■開会</p> <p>■会長あいさつ</p> <p>■第6向日向市男女共同参画プラン（案）について</p> <p>事務局から、配布資料に沿って、現在策定中の第6次男女共同参画プラン（案）について報告を行った。</p> <p><委員からの意見></p> <p>○委員</p> <p>前回のプランと同じような感じがする。子どもがいて世の中は発展していくわけだが、こういうステレオタイプな描き方は表紙には避けてほしい。</p> <p>○委員</p> <p>他県や他市のプラン表紙を見てみた。昔で言うと男性がするような仕事を女性がしている絵や女性同士で手をつないでいる挿絵もあったが、半分くらいは大人も子どもも載っていて、一見家族を想定されるような絵を使っているところも実際にたくさんあった。例えば、この絵の家を抜くと、いろいろな人がいるという形になるので、そのような案ではどうか。</p> <p>○委員</p> <p>私はこの絵に概ね賛成だ。この家を抜けば、家庭という捉え方ができない。ひまわりは市の花だし、家がなくなればいいのではと思う。</p> <p>○委員</p> <p>このプランは、家族やそういった単位ではなく、一人ひとりがどう生きられるかという社会</p>	

を目指すための計画。人を表現すると制限されるので、表紙には抽象的なものか、日向市花であるひまわりだけにして、この絵は挿絵として使えないかと考える。

○委員

理想とする家庭が描いてある。多様性を重視する世の中なので、人物ではないほうがよい。

○委員

家庭の在り方は様々な形なので、限定するのはおかしいと言われるのも当然だと思う。家を外して、いろいろな世代の人がいるというのが良いのではと考える。

○委員

前回のプランがこのようなイメージだったので、今回は変えてほしいと思っていた。家を外せばということだけではない。

○委員

5次プランのときも色やエプロンを取ったという説明を受けたが、「今回は似たような感じではない方がいい」と思っていた。

○委員

シンプルに文字だけの表紙にしては。

○事務局

この絵を中の挿絵として使うという方法はどうか。

○事務局

例えば、主要課題5「家庭における男女共同参画と困難を抱えた人に対する環境整備」のところに挿絵を入れて、ハイブリッドに、個々にいろいろな多様性を表すという方法もあるのでと考える。挿絵として使うか使わないか、審議会のご判断を考慮したい。

○委員

挿絵というのはとてもいいと思う。この絵は、男女共同参画の絵として不適切とか、これを見て不快になる人がいるという絵ではない。とても穏やかでいい。

<採決>表紙のイラストを外すことについて

【賛成多数】

<採決>表紙のイラストを挿絵として使用することについて

【賛成多数】

<採決>表紙に①市章を入れる、②ひまわり等を入れる、③無地にすることについて

【③無地多数】

○委員

ジェンダー平等教育などの文言がプランに入らない。SDGsの中でゴール5はジェンダー平等であるし、SOGIの概念も絶対必要。その時間に特化したものは無理かもしれないが、意思として積極的に、学校教育課が学校に対してというときにそういう視点があってもいいのではないかと思う。

5次プランまでは入っていた「男女混合名簿」、今は「性別で分けない名簿」と言うが、それが今回無くなっている。もしかするとどこかで「もう止めなさい」となるかもしれない。そこが、ジェンダー平等教育のスタートだと思っているし、日向市がずっと取り組んできたということで載せてほしい。

○事務局

5次プランまでは載っていたが、100%達成しているということで6次プランからは外した。維持する、継続するという意味で記載が可能かどうか、担当課と調整するが、「載せない」という判断になれば、このままいくことになると思う。

○委員

57ページの主要課題6(14)市職員の係長職以上の部分。係長職でも行政に与える影響は低いことはないと思うが、課長、部長という部分をどうしていくのかということについても、一定の目標や迫り方があってよいのではと思う。

○事務局

市役所としても特定事業主行動計画を策定し、目標を掲げている。まずは係長職以上に目標を設定し、そこから課長、部長というふうに段階的に持って行きたい。今の段階では係長層もそう進んでいない状況があるので、まずはそこに取り組みたい。

<採決>第6次プラン中、意見が出なかった部分を(案)のとおり承認することについて

【賛成多数】

○会長

今後、市長に答申をすることとなる。市長に答申する場合の答申書のかがみは、正副会長に一任いただきたい。(了承)

○委員

今後、このプランをどのように周知していくのか。

○事務局

現在、15日までパブリックコメントを実施中。17日に市長への答申。3月に公表という流れ。市民の皆さんについては、班回覧で概要版により周知をしたい。

○委員

周知後、市役所内でどのように学習を進めるのか。配っただけでは前のと違いが分からない。学びを含めた学習はどのようにするのか。

○事務局

まだ具体的な計画は立っていないが、来年度できるだけ早く、勉強会や啓発を進めていきたい。

○委員

こういった概念をいかに市民に浸透させていくか、今からが一番大事。プラン25ページに、男女共同参画リーダー養成の推進とあるが、これはどのようになっているのか。日向市のリーダーとして育成していくのか、県のリーダー養成講座をただ受けさせるだけなのか。受けた場合に、その人たちをどう生かすのか。日向市内で何人そういう人たちがいて、連絡会なりを定期的に行いながら、実効性のある推進リーダー活躍の場を設けられるのか、そのあたりの考えは。

○事務局

日向地区の県男女共同参画推進員の会議を今年度開催した。1回目に参加したが、それ以降は推進員の方で自ら活動していると聞いている。その会議でも、自分たちの取組を市民に伝えていく必要について確認をした。今後もこの会議は継続されていくと思っている。

○委員

活動されていることが分かってよかったが、どなたが推進員になられ、どのような活動をさ

れているのかを一般に公表できるような手立てはないのか。何かの講座をすとか、何か集まって勉強会をすときに講師を見つける場が見当たらない。そのあたりも取り組んでほしい。

また、プランについても市民向け講座をすと思うが、細かい地域別の出前講座とか、着ていただく講座ではなく、出向いての講座を積極的に行ってほしい。

○事務局

地域推進員は県から任命されている。ご本人が良ければ発信できるよう承諾を得たい。

出前講座は、さんびあとの調整をさせていただければと考える。

○委員

推進員は全員「オープンにして構わない」ということになったので、さんびあで市民団体登録をし、一般の方々に宣伝、広報、周知を図っていく機会ができた。

学習のことについては、さんびあの学習計画の中に入れて何回かやりたいと考えている。

○委員

雑談的な情報共有だが、延岡市が8校、男女とも制服をブレザースタイルにする。日向市でも日向中と大王谷中が4月からスタートする。決め方は学校によってそれぞれあるようだが、子どもたちの意識の中にも入っていくといいと思う。

○事務局

市としては女性活躍推進に力を入れるということで、来年度、事業所に対するアドバイザー派遣事業を考えている。それぞれの事業所が抱える課題を洗い出し、それに対しアドバイスをする、問題解決につながるようなアドバイスや一般事業主行動計画を策定するための支援を考えている。その他、ワークライフバランスや男性の育休取得促進等にも力を入れる予定にしている。

○委員

区長公民館長連合会では、女性区長が一人だ。男女共同参画と言うが、皆さんが地域で活動してほしい。「区長のなり手がいない」と言われるが、これだけいろいろな女性活躍の場があるので、できたら地域でもこれを生かしてほしいと思う。

■ 閉会